



ん……？

ぼくって…
まだセンプイの彼氏で
いていいんでしょうか



センプイ……

ちゅ♡
ちゅ♡
ちゅ♡



根っこはなーんにも
変わってないんだね……

これだけちんちん
強くなったのに



え…あ…
センプイ？

よいしょっと



あ…あの…
すすいません…
そういうところも
これから直して、

あなたのほうこそ……



あたしはもう
あんなものだから...

あたしの前から
いなくならないでよ...

センパイ.....ッ

これからもあんなの
横にいさせてねっ

こんなバカな女だけど
あつしなんかで良かったら



昼休み

あー…ふた姉？

本人はあんまり
記憶にないというか
ぼんやりしてて
はっきりとはみたいな
感じらしいんだよね

あー
そうなんです
うん…

てかあの日
あんたが帰って
大変だったんだからー



わんわん泣いて
部屋入ってきてさー

妹の彼氏と
しちゃったからって

ほんと目が
離せなかったんだから

でも本当に
きくさんの
おかげですよ

そそっか…
まあ何ともないなら
よかったですよ

姉
はやに来てこれー





きくさんがいなかったら
今回ぼくは何にも
できてませんからね……

あそうそう



まさかフュージョン
できるとは思っ
てなかったからね

びっくりしたよ



嫌なら断れよー

そう……ですね
ちよつと考えます

やべっ
もう戻らねーと



ん……

正直迷ってます
進学とか就職とか
決めてはないんですけど



一姉から聞いたんだけどさ
あんたほんとに
この仕事やるつもりなの？

3年後

ほんとにここで
あつてるの？

見るからに
ボロボロね……



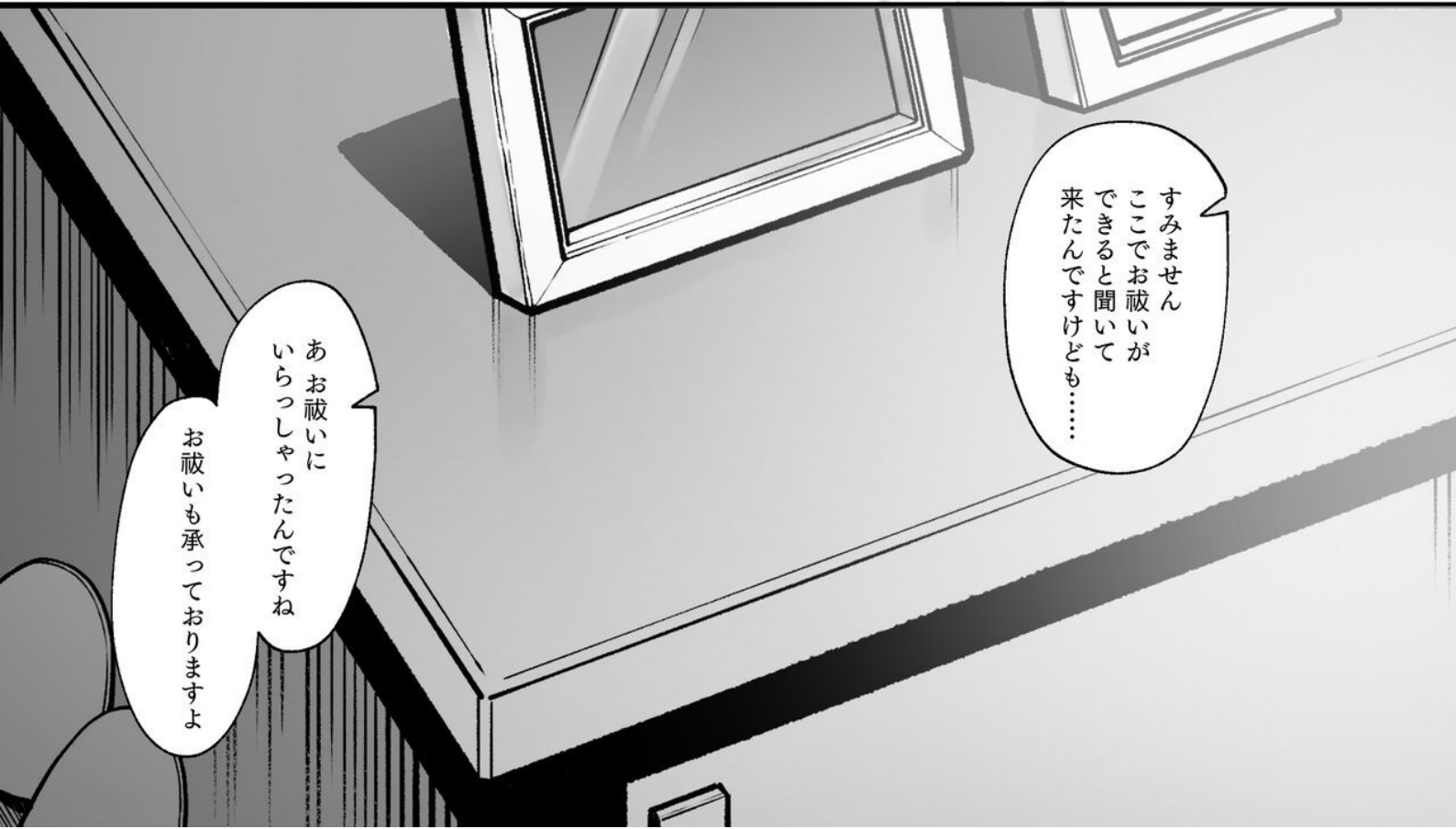
はい
少々お待ちください

カチカチカチ



すみませんっ

すみませーん



すみません
ここでお祓いが
できると聞いて
来たんですけども……

あお祓いに
いらっしゃったんですね

お祓いも承っておりますよ



お被いされるのは
御本人様で
よろしかったでしょうか？

あはい私です——